

**■ ウポポイへの誘客などアイヌ政策の推進**  
**ウポポイへの誘客促進をはじめ、アイヌの方々の誇りが尊重される共生社会の実現に向けて取り組みます。**  
 (政策展開の方向性)  
 ウポポイやアイヌ関連施設への国内外からの更なる誘客、歴史や文化への理解促進などに取り組みます。アイヌの方々の誇りが尊重される共生社会の実現に向け、生活の向上、文化の振興、地域・産業・観光の振興、多様な文化との交流促進などに未来志向で取り組んでいきます。

区分	主な取組	備考 (施策Code)
アイヌの人たちの社会的・経済的地位の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高等教育促進に向け、道内に居住するアイヌの子弟に対して修学資金支援を実施【R2:280人、R3:262人、R4:248人】</li> <li>○アイヌの人たちの就職を容易にするための特殊自動車免許等の取得に必要な経費を補助【R2:16人、R3:14人、R4:6人】</li> <li>○アイヌの人たちへの歴史や文化への理解促進を図るため、親子連れなど一般道民を対象にアイヌフォーラムを札幌市で開催(R5.2)</li> <li>○アイヌ施策推進法趣旨を踏まえた国民に対する正しい理解の促進やアイヌ政策推進交付金予算の十分な確保について、書面により内閣官房、関係省庁に要望(R5.6)</li> </ul>	0309
アイヌ文化の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「G7札幌気候・エネルギー環境大臣会合」や「日本・ハワイ州姉妹都市サミット」など国際イベント等を活用し、国内外にアイヌ舞踊を発信</li> <li>○アイヌ工芸品の販路拡大に向けた取組として、札幌市内にアンテナショップを開設【R4アンテナショップ:3か月間】</li> <li>○アイヌ伝統工芸の技術伝承機会の創出に向け、アイヌ工芸家の派遣による出前講座や出前講座受講生徒の派遣によるインターン研修を実施【R4:出前講座3回、インターン研修2回】</li> <li>○札幌と東京で工芸家とバイヤーのマッチングイベントを開催【R4マッチングイベント:札幌・東京各1回、作家13名、バイヤー企業28社が参加】</li> <li>○アイヌ文化の理解促進とウポポイをはじめ地域のアイヌ文化施設への来訪促進に向け、各種広報媒体によるウポポイやアイヌ文化のPRを実施【R4:テレビCM89本、無料情報誌(JP01)作成・配布60,000部、PR動画の多言語版(7カ国)の作成・配信など】</li> <li>○アイヌ文化への関心を高めるため、アイヌ伝統料理アレンジレシピを開発・普及し、ホテル等で提供</li> </ul>	0314
北海道独自の歴史・文化の発信と継承	<ul style="list-style-type: none"> <li>○北海道の歴史・文化に関わる「資料の収集・保存」「展示」「調査研究および成果の発信」「教育普及」及び「情報発信」(北海道博物館)→総合展示内「クローズアップ展示」等の定期的な更新、企画テーマ点「もっと!あっちこっち湿地」の開催等</li> <li>○北海道開拓の村の整備及び村の建造物群の3次元点群データによるアーカイブ化(開拓の村)→3次元点群データ撮影(契約作業中)、建物内展示整備(R5後半に計画)</li> <li>○北海道の中核的博物館としての取組(北海道博物館)→北海道博物館大会(R5.7)を実施し、研究大会として「地方博物館から文化観光を考える」というテーマで講演や情報共有等を実施</li> <li>○北海道博物館第9回特別展「ユネスコ世界遺産登録記念 北の縄文世界と国宝」の開催→特別展開催(R5.7～、7/31時点の来館者3,626名)</li> </ul>	0315
農業の担い手の育成・確保と農業経営の総合的な体質強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○アイヌ農林漁家の所得及び生活水準の向上を図るため、経営の改善に必要な生産基盤や経営近代化施設の整備を支援</li> </ul>	0608

※主な取組については、令和5年度基本評価・事務事業評価調書(「○～」)、道ホームページ(「◇～」)より引用・作成